

## 松鵬祭(体育祭)

～ 酷暑の中の体育祭、Aブロック(赤)が3部門を制覇! ～



9月3日(日)、松鵬祭(体育祭)を「不撓不屈」というテーマで開催しました。今年は事前準備の期間から連日の猛暑に悩まされ、体育祭当日も残暑が厳しい中での開催となりました。そうした中、生徒たちは各競技、集団演技、松高フェスタ(各ブロックによるパフォーマンス合戦)、そして仲間の応援に全力で取り組み、体育祭を大いに盛り上げました。

総合優勝争いも最終種目までもつれ込む展開となりましたが、松高大行進(入場行進)とブロック旗の2部門を制したAブロック(赤 3-3, 2-3, 1-1)が総合優勝を果たし、3冠を達成しました。また、松高フェスタの最優秀賞にはCブロック(緑 3-1・2, 2-2, 1-2)が輝きました。



【体育祭実行委員長 & 各ブロック長より】 ～「来年は今年以上に体育祭を盛り上げてください」～

【体育祭実行委員長 辻 明宏 さん(3年 田平中出身)】

5年ぶりに松高フェスタを全学年ですることができて、とても楽しく思い出に残る一日でした。来年は今年以上に盛り上がった体育祭を期待しています。

【Aブロック(赤)長 西田 葵 さん(3年 調川中出身)】

生徒一人一人が十分に楽しむことができた体育祭だったと思います。来年、私は体育祭を見る方になりますが、後輩の皆さん、今年よりもっと盛り上がる体育祭にできるよう、頑張ってください。

【Bブロック(青)長 平田 愛詠 さん(3年 調川中出身)】

初めはブロック長としてちゃんとやっていけるか不安でしたが、皆さんのおかげで最後までやり遂げることができました。松高フェスタでBブロックのみんなと踊ることができて最高でした!

【Cブロック(緑)長 和田 克浩 さん(3年 御厨中出身)】

生徒全員で力を合わせて、みんなにとって思い出に残る体育祭を作り上げることができてよかったと思います。とても楽しい体育祭になったのも、Cブロックの皆さんのおかげです。ありがとうございました。1・2年生には、来年の体育祭をもっと盛り上げて、松高の伝統を受け継いでもらいたいと思います。



▲Aブロック(赤)



▲Bブロック(青)



▲Cブロック(緑)

## 平和学習

～ 松高生一同、戦争の悲惨さと平和の尊さを心に刻む ～

8月25日（金）、平和学習を行いました（台風接近により8月9日（水）が休校となったため、日程を変更して行いました）。生徒たちは校内放送を通して、自分たちが作成した「平和メッセージ」（代表作品を下記に掲載しています）と生徒会長の山崎康樹さん（2年 志佐中出身）による「松高平和の誓い」の朗読を聴き、過去の戦争で亡くなった方々の冥福を祈るため1分間の黙祷を捧げました。塚部心結さん（3年 今福中出身）は「私は来年には長崎県を出る予定ですが、今日学んだことを心に刻み、8月6日・9日・15日にはしっかりと黙祷を行える人であり続けたいと思います」と語りました。



### 【平和メッセージ 代表作品】

- あたりまえがあることに 平和な日々があることに 感謝 （1年）  
人と人との「つながり」をつくるためには争いはいけない 人を傷つけて幸せにはならない （1年）  
人を思う行動は 平和を作り続ける （2年）  
核兵器 作らせないぞ 絶対に （2年）  
「願う」だけでなく「行動」を （3年）  
伝えていこう、あの日のことを 忘れないために 繰り返さないために （3年）

## 就職試験受験者出陣式

～ 23名の3年生、内定を目指していざ出陣！～



就職試験の解禁日（9月16日）を2日後に控えた9月14日（木）、就職試験受験者出陣式を開催し、採用試験に挑む3年生23名と商業科の2年生24名が参加しました。学校長・3学年主任の挨拶の後、2年生代表の辻秀斗さん（志佐中出身）が「これまで日々の学習や部活動などを頑張ってきた先輩方ならきっと大丈夫です。自分を信じて頑張ってください。先輩方が合格されることを願っています」と激励の言葉を述べました。そして最後に、3年生を代表して平田愛詠さん（調川中出身）が「就職試験を前に、不安や緊張感もありますが、私たちを支えてくれている先生方や家族に感謝しながら、一人一人が全力を尽くしたいと思います。全員が内定を勝ち取り、皆さんにいい報告ができるよう頑張ります」と受験への意気込みを語りました。

## 「松高生が東京で大注目」

校長 舟越 裕

9月17日（日）、東京国際フォーラムにて開催された「ふるさと回帰フェア」（全国の自治体が参加する移住相談会）の中で開催された「ふるさとマルシェ」に、本校生徒2名が参加しました。このイベントには、全国から約350の自治体が移住相談ブースを出し、マルシェにも47の自治体が参加していました。この



マルシェの中でひととき目立っていたのが、松高2年の竹中涼々菜さん（御厨中出身）と瀬浦姫愛さん（今福中出身）です。数多くの参加者の中で、高校生の参加はこの2人だけ！他の自治体の職員から、「なぜ来てるんですか！」など、質問を受けることもありました。これも、松高が松浦市と連携しているおかげで実現しました。この経験を通して、2名の生徒は移住問題について興味をもったり、コミュニケーションの大切を認識したり、様々なことを学ぶことができました。



松高  
YouTube



松高  
ホームページ



松高  
インスタグラム



松高  
月間行事予定